

事業概況

ソリューション&サービス事業

業務システムで培ったノウハウを強みに、お客様のさまざまな課題を解決するソリューションやサービスを提供しています。

ソリューション&サービス事業は、金融、官公庁、運輸、流通、製造業などの業務システムで培ったノウハウ・技術を強みとして、ソリューションやサービスを提供する事業です。

ソリューション事業では、統合CRM^{※1}ソリューションにより、ストアフロントからバックオフィスまでのシステムを統合することで、業務の高度化と効率化を実現します。さらに、企業が保有する顧客データとさまざまな情報を統合して顧客経験と満足度を最大化します。金融機関向けの営業店システムや事務集中システムなどは、営業店業務の効率化に貢献しています。また、官公庁向け人事・給与システムや旅客・運輸業向け予約発券システム、製造業向け業務システムなども得意としています。

サービス事業では、システムの構築・運用に必要なシステムインテグレーションとIT基盤、管理サービスをマネージ

ドクラウドで提供しています。また、ATMなど業務端末の導入計画から資産管理、運用サポートまでをマネジメントする「LCM^{※2}サービス」、さらにお客様の業務の一部を代行する「BPO^{※3}サービス」など、「EXaaS」で提供するサービスを展開しています。

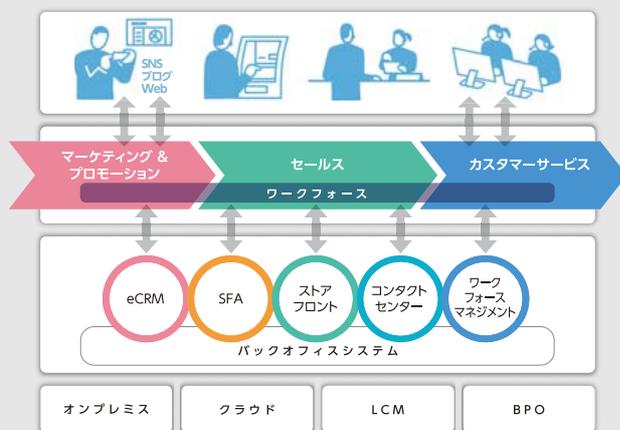
保守事業では、日本全国を網羅する業界トップレベルのサービス拠点をフルに活用し、国内のすべてのお客様に対して、均質で良質な保守サービスを提供しています。さらに、医療やエネルギーなど新たな分野でマルチベンダー保守の拡大を図っています。

※1 CRM: Customer Relationship Management

※2 LCM: Life Cycle Management

※3 BPO: Business Process Outsourcing

顧客生涯価値を最大化 「OKIの提唱する統合CRMソリューション」



OKIの強みであるATMや営業店システムなどの専用端末、LCMサービスの提供により、顧客生涯価値の最大化を実現していきます。

「関西ATMサービスセンター」を開設



西日本でのATM-LCMサービス事業強化のため、「関西ATMサービスセンター」を大阪に開設しました。ATM監視システムに加えて、運用面においても東西で二重化することにより、BCP[※]対策を実現します。

※ BCP: Business Continuity Plan

通信システム事業

社会基盤である通信インフラと、企業の業務効率改善に寄与するコミュニケーションシステムを提供しています。

通信システム事業は、ヒト・モノをつなぐコミュニケーションシステムとサービスを提供する事業です。

通信インフラ向けには、IPマルチメディアシステムなどの大規模ネットワークインフラ、高度化するアクセスネットワークを支えるGE-PON※1を提供しています。また、次世代ホームゲートウェイなどのホームICTソリューションや、高い音声品質を実現するスマートフォン対応などのVoIPアプリケーションも提供しています。今後は、ネットワークの高度化、サービスの多様化を実現するための通信インフラのマイグレーションや、仮想化対応システムにも注力していきます。

企業向けには、IPネットワークの分野で競争力のある商品やサービスを提供しています。パートナーとのアライアンスに

より開発したIP-PBXや、国内シェアトップを誇るコールセンターシステムなどにより、販売拡大を図っていきます。そのほか、BCP対策としても関心の高いビデオ会議システムにも注力しています。

また、920MHz帯マルチホップ無線ネットワーク技術は、急速に拡大するIoT※2市場や社会インフラ市場での活用など、多様なニーズが見込まれています。OKIは本技術を活用した商品をタイムリーに開発し、お客様のニーズにマッチしたスマートネットワークソリューションを提供していきます。

※1 GE-PON: Gigabit Ethernet-Passive Optical Network

※2 IoT: Internet of Things

マルチスタイルコンタクトセンターシステム [CTstage 6Mi®]



国内No.1のシェアを誇るIPコンタクトセンターシステム「CTstageシリーズ」のアーキテクチャーを一新し、規模に依存しない高信頼性、高い運用効率と強固な継続性、導入企業の独自性を実現しました。

920MHz帯無線通信モジュールの コーディネータータイプを発売



従来のマルチホップ中継機能を持つルータータイプに加え、マルチホップ無線ネットワークを上位のデータ収集装置やクラウドに接続するために集約する無線親機機能を搭載した、コーディネータータイプを発売しました。

社会システム事業

官公庁・地方自治体などのニーズに対応し、安全、安心に貢献する社会のインフラシステムを提供しています。

社会システム事業は、官公庁・地方自治体などに社会インフラとしての専用システムを提供する事業です。通信ネットワークやメカトロ、音響など高度でユニークな技術を活用した商品・サービスにより、安全、安心を実現し、豊かさや利便性を提供する社会インフラの構築に貢献しています。

交通インフラ分野では利便性を高め、安全、安心、快適なシステムを提供することを目的に、航空管制システム、ETC、VICS※1などのITS※2関連システムを提供しています。DSRC※3を活用した来店者情報共有システムや、車車間通信を利用した安全支援、情報支援などのサービスの提供・開発も行っています。

地方自治体向けには、消防指令システム、消防救急デジタル無線システムや市町村防災行政無線システム、地域情報提供システムなどを展開しています。OKIは、各地方自治体のニーズにマッチした、操作性と耐久性に富んだシステムを

提供しています。これらの社会インフラシステムを保守サポートする社会システムコールセンタは、技術者を常時配置しサービスメニューを充実させた、24時間365日運用のワンストップコールセンタです。人々の安全・安心を支える社会システムの確実な運用に貢献しています。

また、音響技術や情報通信技術をコアとした、防衛関連機器システムも提供しています。

今後は、センシング・ネットワーク技術などの強みを活かして、防災・減災、社会インフラ老朽化対策などの次世代社会インフラ分野への参入を本格化していくほか、プローブデータを活用したITS事業など、新分野での事業拡大を目指します。

※1 VICS: Vehicle Information and Communication System (道路交通情報通信システム)

※2 ITS: Intelligent Transport System (高度道路交通システム)

※3 DSRC: Dedicated Short Range Communication (狭域通信)

トンネル点検の効率化を図る「打音検診装置」



浮き・剥離といった変状を、音響処理技術の利用によって熟練工のノウハウに頼らず容易に検診することが可能な「打音検診装置」を開発しました。

無線ネットワークを利用した「河川監視システム」を開発



920MHz帯マルチホップ無線ネットワーク技術を利用した「河川監視システム」では、河川各所の観測ポイントに設置した雨量計や水位計などの各種センサーデータを、無線通信により監視センターでリアルタイムに収集し、河川状況の変化を確認することができます。

メカトロシステム事業

OKIのコア技術であるメカトロ技術を活かしたATMや現金処理機などを金融機関、旅客・運輸業向けに提供しています。

メカトロシステム事業は、メカトロ技術をコアにATMをはじめ現金処理機や営業店端末、旅客・運輸業向けの予約発券機や自動チェックイン機を提供する事業です。

主力商品であるATMは、国内でトップクラスのシェアを有し、中国市場においても紙幣還流型ATMのトップベンダーとしての地位を固めています。国内市場では、金融機関や流通業界向けATMのリプレース需要を確保し、海外市場では、複数国紙幣に対応する紙幣還流型ATM〔ATM-Recycler G7〕を引き続き積極的に販売していきます。今後も安定成長が続くと期待される中国市場に加えて、2014年1月に〔OKI Brasil〕を設立しブラジル市場に本格参入しました。ブラジル市場への紙幣還流型ATMの納入を足がかりに、将来は中南米市場への展開を目指します。既に参入を果たしているロシアやインドネシア、マレーシア、インドなどでもシェア拡大を図

り、さらに成長の見込まれる新市場の開拓を加速して、海外事業を強化します。

また、1台で複数通貨紙幣のリサイクル入出金が可能な〔RG7 外貨両替機〕は、両替事業者や旅行者などの外貨両替業務の効率化と、顧客利便性の向上に貢献しています。成田空港や羽田空港などで稼働しており、さらなる展開を進めていきます。

現金処理機では、出納機、入出金機、釣銭機を品揃えし、金融機関や流通業など、お客様の業態に合わせた商品を展開しています。中国市場向け商品を開発したほか、ブラジルでも引き合いがあるなど、事業成長が期待できます。

今後も、お客様のニーズにマッチした商品を国内外に展開し、世界No.1のメカトロメーカーを目指します。

新型省スペースATM〔CP21Z〕



従来機比で現金容量最大50%増、装置信頼性の大幅向上、さらに紙幣搬送速度の高速化による取引時間の短縮などを実現した省スペースATMを開発しました。本商品の採用により、現金運用の効率化や稼働率向上による運用コストの削減、顧客利便性向上による利用促進などが可能になります。

OKI Brasilの生産ライン改善



2014年1月に設立したOKI Brasilでは、OKIのノウハウを取り入れた生産ラインの組み方改善や、部品の内製化・共通化などのさまざまな取り組みを行い、収益力の向上に取り組んでいます。

プリンタ事業

LEDの優位性を活かしたプリンタや複合機をワールドワイドに提供し、
企業のコスト削減と業務効率化に貢献しています。

プリンタ事業は、ビジネスユースに特化し、OKIの特長であるLED技術を活かしたカラーおよびモノクロLEDプリンタと複合機、そしてドットインパクトプリンタを世界100カ国で提供しています。OKIは、1981年に世界初のLED光源を使用したプリンタを開発しました。LEDプリンタは、競合となるレーザー方式と比較すると、小型、高速、高精細、メンテナンス性、さらに長尺印刷やさまざまな媒体への印刷も可能といった優位性を持っています。OKIは、LEDプリンタが持つ高信頼性をもとに展開中の「COREFIDO(コアフィード)」をさらに進化させ、2015年7月、国内市場向けに新サービス「COREFIDO3」と、その対応商品第一弾としてA3カラーLED複合機を投入しました。今後、オフィスソリューション市場のさらなる開拓強化を実施していきます。

プリンタ事業では、成長領域への高付加価値商品投入に

より、収益確保に軸足をおいた事業構造の転換を進めてきました。この戦略に基づき、オフィスソリューション市場には、OpenPlatform技術搭載の複合機と標準アプリケーションをセットに、ソリューション提案を行っています。加えて、OKIグループの持つ技術を融合し、新A3カラーLED複合機から、ビジネスホンとの連携による紙と音声の融合ソリューションを提供していきます。また、プロフェッショナル市場では、コンパクトサイズで白トナーやクリアトナーの印刷を可能にした高付加価値プリンタに加え、LEDのスケラビリティを活かしたラベルプリンタを投入し、デザイン・流通・医療市場にソリューションを展開していきます。

OKIは、今後も信頼性の高いLEDプリンタの特長を活かしたソリューションを世界中のお客様に提供し、コスト削減と業務の効率化を実現していきます。

A3カラーLED複合機「MC883dnwv」



オフィスソリューション市場向けA3カラーLED複合機「MC883dnwv」は、オフィス環境でのコスト削減や業務効率化を強力にサポートする商品です。従来機からの基本性能の向上に加え、メンテナンス性能の進化により時間とコストのムダを大幅に低減、さらにビジネスホンとの連携などを実現しました。

国内市場向けプリンタの生産を一部福島へ移管



従来中国で生産していた、主に国内向けプリンタの一部機種を生産を福島市の工場に移管しました。品質向上を優先した生産工程の改善に取り組んだことで品質が良化し、生産性も改善しました。

EMS事業

OKIグループの設計・生産技術を基に、お客様のバーチャルファクトリーとして、ハイエンド型EMS事業を展開しています。

EMS事業は、100年以上の情報通信分野でのモノづくりで培った設計・生産技術と豊富な実績をもとにしたメカトロニクスおよびエレクトロニクスの設計・生産受託サービスです。お客様の構想・要求仕様に基づき、開発から量産までのワンストップサービスを提供しています。

高品質、高信頼性、多品種少量生産など、各分野のハイエンド製品に求められるさまざまなニーズに対応することが可能です。中でも、「高精度な機構を求められるメカトロニクス製品」「大型多層基板技術や高速信号処理を求められる製品」を得意としています。

現在、OKIがサービスを提供している市場は、通信機器、計測機器、産業機器、医療機器分野です。さらなる事業拡大に向けて、エネルギー分野、航空・宇宙機器市場などへの参入・

拡大を目指しています。

ハイエンド製品向けプリント配線板事業強化のためのOKIサーキットテクノロジーの設立、設計・開発を受託するOKIアイディアエスの設立に続き、横河電機株式会社から青梅事業所を譲り受け、OKIプリントドサーキットの生産能力を強化しました。これにより、プリント配線板事業の拡大とともに、強みであるプリント配線板から最終製品組立までの一貫生産体制のさらなる強化を図ります。

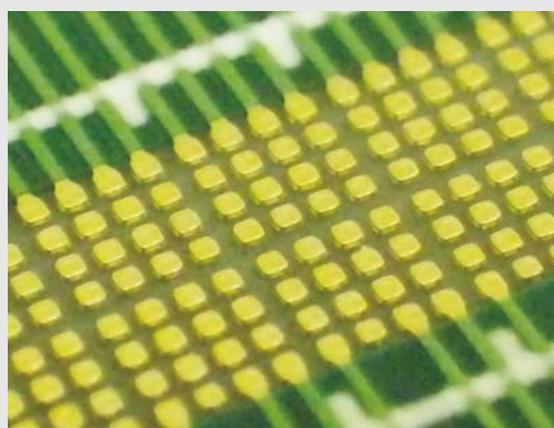
OKIは今後も高い信頼性を要求される機器を安心して委託いただけるよう、お客様が自社工場のように感じる、「バーチャルファクトリー」になることを目指し、トータルなモノづくりのソリューションを提供していきます。

プリント配線板生産と基板実装の拠点を取得



青梅市にある横河電機のプリント配線板生産と基板実装の拠点を取得しました。横河電機が国内で生産していたプリント配線板と基板実装の全量を受託するとともに、プリント配線板の生産能力が20%向上します。

世界初の0.35mmピッチ1,000ピン半導体用30層プリント配線板の量産技術を確立



既存技術の短所を補填した独自開発のFiTT工法(高精度積層、高精度穴あけ技術)により、世界で初めて0.35mmピッチで端子ピン数1,000ピン超対応の高多層プリント配線板の量産を可能にしました。